

社協 まるもり

編集・発行／社会福祉法人丸森町社会福祉協議会・広報委員会

TEL／0224-72-2241 FAX／0224-73-4151 所在地／981-2152 宮城県伊具郡丸森町字鳥屋48
(丸森町保健センター内)

ホームページ／<http://www.town.marumori.miyagi.jp/syakyo/hp>

メールアドレス／marumori-syakyo@town.marumori.miyagi.jp



主な内容

- ・平成30年度決算
- ・筆甫小学校防災学習
- ・地域の魅力を再発見!! うぐたんが行く!!
- ・ボランティア通信
- ・わくわくキッズコーナー

10歳は若返ったかも?

6月25日ふれあいサロンリーダー研修会を開催しました。国立音楽院宮城キャンパスより佐野綾香先生を招いて、「若返りリトミック」を行いました。

若返りリトミックとは音楽を使って楽しく笑って、頭と体の若返りを促すものです。

研修会終了後には、皆さん楽しかったと話しており、心なしか足取りが軽くなったようでした。

住民参加による福祉の町づくりを推進しよう!

平成30年度 社会福祉協議会決算報告

資金収支計算

収入

単位：円

勘定科目	社会福祉事業				公益事業	合計
	地域福祉事業	指定管理事業	認定こども園	新認定こども園	館矢間保育所	
事業活動による収入	51,471,897	10,015,090	187,004,513	108,420	36,607,349	285,207,269
施設設備等による収入	0	0	750,000	440,680,011	0	441,430,011
その他の活動による収入	0	2,172,249	99,559	4,319,419	0	6,591,227
前期末支払資金残高	9,067,371	0	34,915,980	20,393	0	44,003,744
総収入	60,539,268	12,187,339	222,770,052	445,128,243	36,607,349	777,232,251

支出

単位：円

勘定科目	社会福祉事業				公益事業	合計
	地域福祉事業	指定管理事業	認定こども園	新認定こども園	館矢間保育所	
事業活動による支出	50,980,678	11,618,803	183,786,078	20,960,078	35,746,553	303,092,190
施設設備等による支出	0	0	4,523,127	424,168,165	0	428,691,292
その他の活動による支出	1,785,006	568,536	22,236,778	0	860,796	25,451,116
当期末支払資金残高	7,773,584	0	12,224,069	0	0	19,997,653
総支出	60,539,268	12,187,339	222,770,052	445,128,243	36,607,349	777,232,251

社会福祉協議会の事業 ○法人運営 ○広報・啓発事業 ○助成事業 ○地域福祉事業 ○ボランティアセンター運営 ○総合相談支援事業 ○福祉サービス総合支援事業 ○受託事業 ○資金貸付事業	指定管理事業 ○大張児童館の管理運営 幼児 10名 ○放課後児童健全育成事業 (児童クラブ)	丸森たんぽぽこども園 ○保育所型認定こども園事業 保育園機能 163名 幼稚園機能 21名 ○子育て支援センター事業 ○一時保育事業 ○病後児保育事業 ○幼稚園預かり保育事業 ○延長保育事業	新認定こども園 ○幼保連携型認定こども園建設 定員 156名 保育園機能 141名 幼稚園機能 15名 (平成31年4月開園)	公益事業 館矢間保育所 ○受託事業 受託期間： 平成30年4月1日～ 平成31年3月31日 内 容：保育業務 利用者数：58名
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------

貸借対照表

平成31年3月31日現在

資産の部			
勘定科目	平成30年度末	平成29年度末	増 減
流動資産	57,340,698	63,417,288	△6,076,590
固定資産〈基本財産〉	333,642,090	360,951,475	△27,309,385
その他の固定資産	848,432,706	413,278,684	435,154,022
資産合計	1,239,415,494	837,647,447	401,768,047
負債の部			
勘定科目	平成30年度末	平成29年度末	増 減
流動負債	47,691,045	28,276,544	19,414,501
固定負債	65,788,334	61,667,782	4,120,552
負債の部合計	113,479,379	89,944,326	23,535,053
純資産の部			
基本金	1,000,000	1,000,000	0
基金	12,633,846	12,633,846	0
国庫補助金等特別積立金	997,587,213	605,971,832	391,615,381
その他の積立金	110,431,293	102,431,257	8,000,036
次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	4,283,763 (△13,382,387)	25,666,186 (21,205,702)	△21,382,423 (△34,588,089)
純資産の部合計	1,125,936,115	747,703,121	378,232,994
負債及び純資産の部合計	1,239,415,494	837,647,447	401,768,047



筆甫小学校防災学習

6月14日(金)筆甫小学校が全学年を対象に「災害時に自分の命を守る」をテーマに防災学習を行いました。講師として、くらしの学びサポートオフィスEunabeaから菅原清香さんを招きカルタや防災グッズを見て防災に関する理解を深めました。その授業の様子をご紹介します。

子どもたちが考える災害

東日本大震災のことや土砂崩れ、火事など自然災害から身近で起こりうるものまで幅広く災害についてのイメージを子どもたちは持っていました。

防災についての知識

カルタを使って防災について学んだ後に、防災グッズの実物を見たり触ったりしました。初めて見るものや、自分の家でも使っているものを見つけては驚き、子どもたちは興味津々でした。中でも、水に入れると元に戻るタオルは、最初はあまりの小ささにお菓



子だと思っていた子どもたちも、実際に戻る様子を食い入るように見つめていました。早速、帰ったら今日のことをお母さんに話すと言っていた子もおり、今回の学習で家族と避難場所の確認などを行うきっかけになればと考えています。

子どもたちの感想

防災教室第一回目では防災グッズやカルタなどで、災害で身を守ることを知ることができました。カルタでは、防災について一まい一まいいねいに教えてくれました。防災グッズのいろいろな物を知れたのでよかったです。また、二期もたのしみになっています。

4年生 目黒 菜南かななさん

私は初めて防災教室を体験しました。最初のカルタでは、三枚とれました。

ひなんするときに持って行くものを見るのがとても楽しかったです。ラムネみたいな物が水にひたすとタオルになつてもびっくりしました。銀色の紙はおるとあたたかかったです。ひなんするときの物を家でも準備しておこうと思いました

5年生 太田 路みちさん



地域の魅力を再発見!!

うぐたんが行く!!



このコーナーでは地域をうぐたと社協職員が取材・訪問をする中で発見した、後世にまで残したい人や物、場所などを紹介して行きます。

「年寄りばかりがこんなに楽しくていいのかしら」と話す榮子さんは今年で96歳。近所の方たちと編み物をするのが何よりも楽しく、一緒に座談会をしたりお昼寝をしたりと毎日充実しているそうです。いつも、元気な榮子さんに元気の秘訣を聞いてみました。「毎日の体操はしているけれど、それよりも大切にしているのは、人の悪口は言わないそして、人を恨まない、憎まないこと」とのことでした。私が凄いですねと驚くと「年のせいよ」と笑う榮子さん、年を取ると相手にすることを考えるようになったから悪口は言わないし、相手がそういうことを言っている、何か嫌なことがあったのかなと思うとそんなに腹も立たないと話していました。自分が今も元気に過ごしているのは、家族や近所の人たちに支えられているからだと話していました。



笠間 榮子さん

金山在住 (大正12年生まれ 96歳)

最後にこの丸森という町に生まれることが出来たことが何よりも幸せだったと毎日のように思うと榮子さんは話していました。

～明日どうなるうとも 今日を楽しむ～

で尻から腹の中の肝を取って食うオツカナイ化け物のことだ。

河童は、人でも、馬でもするどい手の爪

きらめてもぐって行ってしまった。あ

とうとう男の子、それは河童だった。あ

だく深いところにおづんつあんを連れて

行って、お尻に手をやって「おづんつあん

のけつつは硬いごだ。石のようだないん」と

言うので「そうだ。石のけつつだ。」

とうとう男の子、それは河童だった。あ

きらめてもぐって行ってしまった。あ

とうとう男の子、それは河童だった。あ

きらめてもぐって行ってしまった。あ

丸森ざつと昔話にも所属している榮子さん。父から子ども

のころに教えられた昔話の中からひとつ物語をご紹介します！

みんななまりがわかるかな？

ちよこつてメ

榮子さんの十八番

阿武隈川の河童

丸森橋の近くに巻河原という広い大きな畑があった。

ある暑い夏の日、おづんつあんが鋤で畑

を掘っていたらちよこつこと男の子が出て

来て「おづんつあん、暑いから水遊びす

ねがい」と何回も言うので、これは河童が

もしんねと思ひ、陰に行つて平たい石を尻

に当ててぎつしりと禪を締めて男の子とす

ぐ近くの阿武隈川に行つた。男の子はだく

だく深いところにおづんつあんを連れて

行って、お尻に手をやって「おづんつあん

のけつつは硬いごだ。石のようだないん」と

言うので「そうだ。石のけつつだ。」

とうとう男の子、それは河童だった。あ

ボランティア通信

ボランティア紹介

～地域の健康をささえる会～



地域の健康をささえる会
副会長 穴戸美代子さん

●どんな活動をしていますか？

町内で行われるイベントや運動教室、就学児童健康診断などの活動が主で、体を動かす前の血圧測定や救護ボランティアとして地域の中で活躍しています。

●どんな人たちで構成されていますか？

会は昭和62年、丸森病院の看護師OBで結成されました。現在は11名で活動し仕事や介護、孫の世話などの合間を縫って活動をしています。

●皆さんへのメッセージ

新規メンバーが増えずに困っています。看護師の資格を持っている方であれば誰でも歓迎です!!

お問い合わせは丸森町社会福祉協議会 72-2241 まで

地域の健康をささえる会研修会の様子

今回はAED(自動体外式除細動器)の使い方を消防士の方を講師に招き行いました。

いまさらAEDの使い方?と思われるかもしれませんが、救急のときにAEDを使用するのは医師が多く、意外にメンバーの皆さんは看護師のときには使う機会があまりなかったそうです。

ですが、ささえる会として地域で活動している中で何度かAEDを使う場面に出くわすことがあったため、使い方の再確認と一分一秒を争う場面でスムーズに操作ができるように今回の研修会のテーマとして組み込みました。地域の健康をささえるために定期的に研修の場を設けています。



丸森町ボランティア連絡会総会ならびに第1回研修会



▲ラップと雑誌で応急手当

令和元年6月7日丸森まちづくりセンターで丸森町ボランティア連絡会総会・第1回研修会が行われました。総会にて、各議案が承認されたその後「つくって学ぼうさい」と題し、くらしの学びサポートオフィスhumanbeingの菅原清香さんより講話と演習をしていただきました。災害・防災についての講話を聞き、ゴミ袋を使ったカップや新聞紙で出来たスリッパ作り、ラップを使った骨折時の応急手当などを実践しました。参加者は初めての体験でとても勉強になり、今回参加できなかった人にも教えたいと話していました。

わくわくキッズコーナー

たんぽぽ
こども園

ベラルーシ共和国から留学生がやってきた！

ひまわり
こども園



たんぽぽこども園とひまわりこども園に東ヨーロッパのベラルーシ共和国から仙台大学に留学している2名の先生が遊びに来てくれました。お二人は仙台大学で新体操のコーチを務めており、ボールやフラフープを使った新体操を披露していただきました。間近で見る新体操に子どもたちは興味津々、遠い国から送られてくれた優しい先生方とダンスやクラブ活動をととして、交流を深めていました。

たんぽぽ
こども園

海の壁画完成



海をテーマに0～5歳児が大きな作品を作りました。

ひまわり
こども園

親子で一緒に
ヨガ体験



ひまわりこども園を会場に親子ヨガ教室を開催しました。大内で整体を行っている「そのの和」さんを講師に迎え、3歳児クラスの親子が参加しました。親子で触れ合いながら、体を動かすことで心と体のリラックスを促しました。

大 張
児童館

大張まちづくりセンター
での花植え

婦人会の皆さんと花植えをしました。花の名前や植え方などを教えてもらいながら楽しい時間を過ごしました。花壇はお散歩コースにもなっているので、花がすくすくと育つ様子を楽しみにしています。



大 張
児童館

ふれあい七夕会



大張第一、第二長寿会の皆さんと七夕会を行いました。一緒に夏祭りの飾り付けをした後に、ヨーヨーつりや輪投げなどミニ夏祭り会を楽しみました。

家族介護者
交流サロン

「湯ったりリフレッシュ会」開催のお知らせ

在宅で家族を介護している方の、心身のリフレッシュと情報交換等を目的とした交流会を下記のとおり開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 令和元年9月27日(金) 午前9時45分～午後3時30分

場所 遠刈田温泉「蔵王 四季亭」

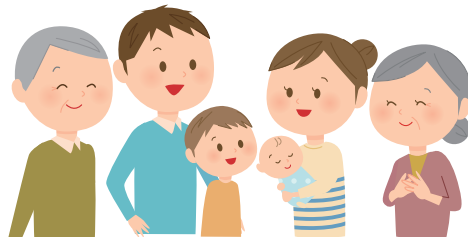
内容 リフレッシュ体操・交流会、入浴・食事等

参加費 2,000円

申込方法や詳細につきましては、8月30日の
区長回覧にて別途お知らせします。

お問合せ 丸森町社会福祉協議会 TEL 72-2241

保健福祉課地域包括支援班 TEL 72-3023



コミュニケーション麻雀研修会の開催

麻雀は難しい？黙って黙々とやっているイメージがある？
コミュニケーション麻雀は違います！2～3人でチームを組
んで、みんなでワイワイガヤガヤとおしゃべりしながら楽し
むゲームです。ルールも簡単ですのでご興味のある方は是非
ご参加ください!!

日時 令和元年9月25日(水)
午後1時30分～午後3時まで

場所 丸森町保健センター

申し込み 9月20日(金)までに下記までお申し込みください。
丸森町社会福祉協議会 TEL 72-2241



あたたかい善意ありがとうございました

「丸森町の福祉に役立ててください。」と次の方からご寄付をいただいておりますので、紹介します。(敬称略)
(令和元年4月1日～7月12日)

物品寄附

●企業・団体

・丸森町商工会女性部 リサイクルチェア 30個

金銭寄附

●個人

・覚張 謙三 (館矢間)

●団体

・佐藤印刷株式会社

●自動販売機募金

- | | |
|----------------|--------|
| ・船山建設(株) | 1,110円 |
| ・有限会社佐藤製作所 | 1,750円 |
| ・株式会社春日部組 | 768円 |
| ・有限会社小野商店 | 2,022円 |
| ・有限会社みやぎダイキャスト | 1,152円 |



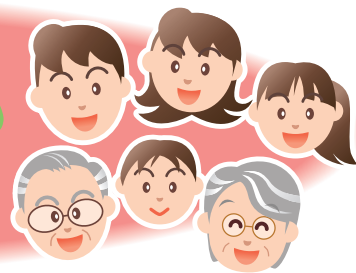
▲牛乳パックを再利用したリサイクルチェアを寄附していただきました。さっそく、町内各地区のサロンにお届けし活用させていただいています。





みやぎ地域サポートセンター

まもりーぶ



まもりーぶとは…「まもる」「びりーぶ」(信じる)を組み合わせた愛称です。

在宅の認知症高齢者や、知的障がい・精神障がいのある方で、自分に必要な福祉サービスを選んだり、利用するための契約を結んだり、利用料等の支払いをすることが一人で出来ない(自信がない)方のご相談に応じ、暮らしのサポートをしています。

どんなことをしてくれるの？

- 福祉サービス利用のお手伝い
- 日常的な金銭管理のお手伝い
- 書類等のお預かり(契約によりサービスの提供を行います。)

※サービス料金と旅費は「生活保護世帯」は全額、「市町村民税非課税者」は半額が免除になる場合があります。

利用料金

基本料金	1か月 / 700円
サービス料金	30分 / 500円
お預かりサービス	1か月 / 300円
サービス提供に係る旅費	距離に応じて



ご相談・お問い合わせは、こちらまで…

仙南地域福祉サポートセンター
丸森町社会福祉協議会

☎ 0224-86-3811
☎ 0224-72-2241

2019年9月1日発行

広報委員

◎森 浩
○齋 洋一
大槻 茂
佐々木 秀之

八島 郁子
八島 健
門間 都貴子



任期 令和元年6月21日～令和2年度会計に関する定時評議員会終結の時まで

任期 令和元年6月21日～令和2年度会計に関する定時評議員会終結の時まで

〈監事〉

監事 小野武彦
(令和元年6月21日付)

伊藤直 岡崎俊雄 佐藤秀子 長谷部房子 松本幹一郎 門間正己 横塚

理事 菊地清一 佐々木之浩 副理事長 森喜美子 副会長 小川喜美子 会長 大槻茂

役員の改選がありましたのでお知らせします。(敬称略)

役員改選のお知らせ

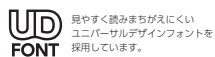
〈新任評議員〉

伊藤直 岡崎俊雄 佐藤秀子 長谷部房子 松本幹一郎 門間正己 横塚

〈退任評議員〉

評議員の交代がありましたのでお知らせします。(敬称略)

評議員交代のお知らせ



この広報紙は、皆様の会費と赤い羽根共同募金の配分により作成いたしました。